歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和6年1月25日

独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所 所長 本田 毅

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、当管理所が予定している工事の積算の参考とするための作業 歩掛を募集するものです。

なお、この歩掛参考見積書を提出頂いたことで、請負工事の指名又受注、競争参加資格等 をお約束するものではありません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争(指名競争)参加資格業者の業種区分の うち「その他の工事」に登録されていることとします。
- (2) 営業に関し、法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成6年5月31日付け6 経契第443号)に基づき、木曽川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受け ていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

(1) 参考見積書は、別紙「木曽川右岸施設維持管理作業 見積仕様書」に記載している施工内容毎に必要な作業員の員数及び建設機械の運転日数(併せて以下「歩掛」という。) を記載して下さい。

参考見積書の様式は問いません。様式例を添付していますので、記載の参考とされて 下さい。

- (2) 提出期間 令和6年2月1日(木)から令和6年2月7日(水)まで 持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後 5時まで
- (3) 提出場所等

独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所 本田 毅 宛

【担当】美濃加茂管理所 小竹

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

T E L : 0 5 7 4 - 2 5 - 2 1 2 1F A X : 0 5 7 4 - 2 8 - 3 3 5 4

(4) 提出方法

書面は持参、郵送又はFAX(社印があること)により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 基本条件
 - ①本歩掛参考見積は、木曽川右岸施設のうち、神渕沈砂池に堆積している土砂の撤去等を 実施するために必要な作業員の員数等を徴取するものです。
 - ②本歩掛参考見積に記載する員数は、単位数量当たりとします。
- (2)作業内容

作業内容は別添「木曽川右岸施設維持管理作業 見積仕様書」のとおりとします。

- (3) 工事費の構成と歩掛見積徴取範囲
 - ①本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算 資料(土木工事編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
 - ②本歩掛参考見積の徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(2)作業内容を実施するために必要な歩掛とします。

(参考) 青本に記載の積算体系

1 工事費の基本構成

1-1 請負工事費の構成は、次のとおりとする。

(1) 一般土木



(4)技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和5年3月から適用する公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

本歩掛参考見積募集要領に対する質問がある場合には、次のとおり書面(様式は自由)により提出して下さい。

- (1)提出期間:令和6年1月25日(木)から令和6年1月29日(月)まで 持参する場合には、上記期間の土曜日及び日曜日を除く毎日、午前9時か ら午後5時まで
- (2) 提出場所: 3. (3) に同じ
- (3) 提出方法: 3. (4) に同じ

6. 質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間:令和6年1月31日(水)から令和6年2月7日(水)まで
- (2) 閲覧方法:木曽川用水総合管理所のホームページに掲載します。

7. 歩掛参考見積書作成及び提出に要する費用

歩掛参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出して頂いた歩掛参考見積書について、ヒアリングを実施する場合があります。この場合、歩掛参考見積書提出者はヒアリングへのご協力をお願いします。

9. 見積有効期限

見積有効期限は、令和6年3月31日(令和5年度末)とします。

ただし、これによりがたい場合は任意の期限とし、理由を歩掛参考見積書内に適宜記入して下さい。

一以上一

木曽川右岸施設維持管理作業

見積仕様書

令和6年1月

独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所

第1章 総則

第1節 適用

1-1 適用

1. この見積仕様書は、独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所(以下「機構」という。) が行う、木曽川右岸施設における木曽川右岸施設維持管理作業(以下「本作業」という。) にかかる見積徴取に適用する。

第2節 見積の内容

2-1 概要

1. 本見積は、木曽川右岸施設のうち以下に示す施設の維持管理作業を行うための作業員等の員数を徴取するものである。

なお、員数の算出にあたっては施工条件を加味し、適切に見積ることとする。

<対象施設>

- · 白川取水口
- 神渕沈砂池
- · 山之上開水路

2-2 施工場所

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋地外(木曽川右岸施設)

2-3 対象施設の諸元等

別添見積参考図に示す。

第2章 本工事

第1節 白川取水口維持管理工

1-1 白川取水口土砂移動工

- 1. 白川取水口内において、堆積している土砂を人力で調整用ゲート下流側へ移動させる作業である。
- 2. 本作業は2回(春期・秋期)/年の頻度で行うこととするが、作業は白川取水口の取水を停止している間に行う必要があり、その時期については、下記に示すとおりである。

(作業日):春期 各年度の4月21日から4月30日の間

秋期 各年度の9月16日から9月30日の間

3. 土砂移動の詳細な位置等については、現地で監督員が口頭で指示する。

第2節 神渕沈砂池維持管理工

2-1 角落とし設置撤去(沈砂池空水状態)

1. 仮締切として下記に示す角落ゲートを、神渕沈砂池流入口部分へ設置するものとする。また、作業完了後速やかに撤去するものとする。

品名	規格	単位	数量	備考
角落ゲート (鋼製)	アルミニウム合金製 (幅)1.775m×(高)0.5m/枚/段	枚/段	6	重量:約75kg/枚/段

引渡し(貸与)場所

岐阜県加茂郡七宗町上麻生地内

引渡し(貸与)時期

作業開始時

返却時期

作業完了後速やかに

返却場所

引渡し(貸与)場所に同じ

2. 角落としの設置・撤去の施工方法は以下の方法を想定している。

(設置・撤去):人力

- 3. 受注者は、作業に支障となる水が現場内にある場合には、水中ポンプ等を使用し、適宜水替えを行わなければならない。
- 4. 水替えの排水先は、通水側の木曽川右岸施設とする。ただし、著しく濁度が高い水を排水してはならない。
- 5. 発動発電機を使用する場合は、漏油等の水質事故に十分留意するとともに、盗難防止対策を 施すものとする。また、発動発電機は水路内に設置してはならない。

2-2 土砂撤去作業(沈砂池空水状態)

沈砂池内掘削作業は、第1章第2節2-1を実施し沈砂池が空水状態で実施するものとし、 施工方法は以下の方法を想定している。

(掘削積込): 小型バックホウによる直接掘削(ラフタークレーンによる小型BH沈砂内への搬入搬出)

スライド式ロングアームバックホウによる積込み

(運 搬):ダンプトラック4tによる運搬

2-3 土砂撤去作業(沈砂池通水状態)

沈砂池内掘削作業は、沈砂池の通水を維持した状態で実施するものとし、施工方法は以下の 方法を想定している。

(掘削積込): クラムシェルによる直接掘削

(運搬):ダンプトラック2tによる運搬

2-4 土砂整形

掘削・運搬した土砂は、上麻生操作室脇の仮置き場で整形するものとする。整形後に土砂表 面部分へ飛散防止対策としてブルーシート等を布設するものとする。

2-5 見積もり想定数量

・空水状態 : 125m3~250m3 ・通水状態 : 125m3~250m3

第3節 山之上開水路維持管理工

3-1 開水路整備工

- 1. 開水路フェンス内の除草作業にあたっては、開水路内に転落する恐れがあるため、ライフジャケットを必ず着用するものとし、必要に応じて転落防止対策を行い十分留意して行うものとする。
- 2. 刈草が水路内に落ちることから、下流に刈草回収用ネット等を設置し除塵作業を実施しなければならない。
- 3. 防草シール工(舗装用補修材)を施工することから、丁寧に除草しなければならない。
- 4. 上記の防草シール (舗装用補修材) については、事前に監督員の承諾を得なければならない。
- 5. 各年度の施工箇所については、監督員が指示する。

3-2 見積もり想定数量

- ・除草80m2 (延長100m)
- ·防草シール100m

第4節 留意事項

- 1. 本作業の見積もりは、第2章第2節に示す作業内容のみと、それ以外の仮設等の作業(水替等)については、本作業に含めないため、見積もりには計上しないこと。
- 2. 見積の記載方法は参考資料「参考見積様式」を参考にするものとする。
- 3. 作業内容は参考資料「見積参考写真」を参考にするものとする。

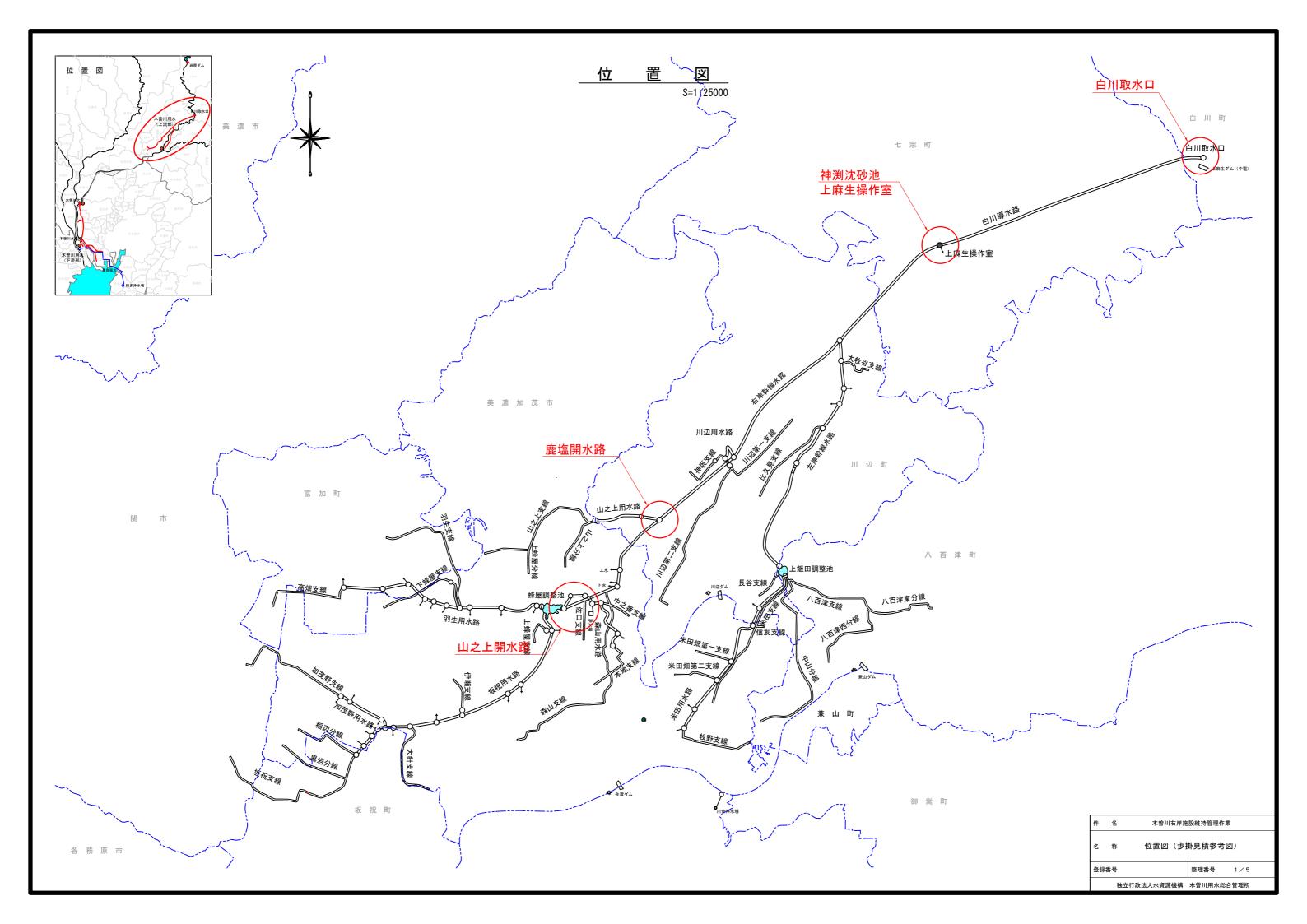
一以上一

木曽川右岸施設維持管理作業

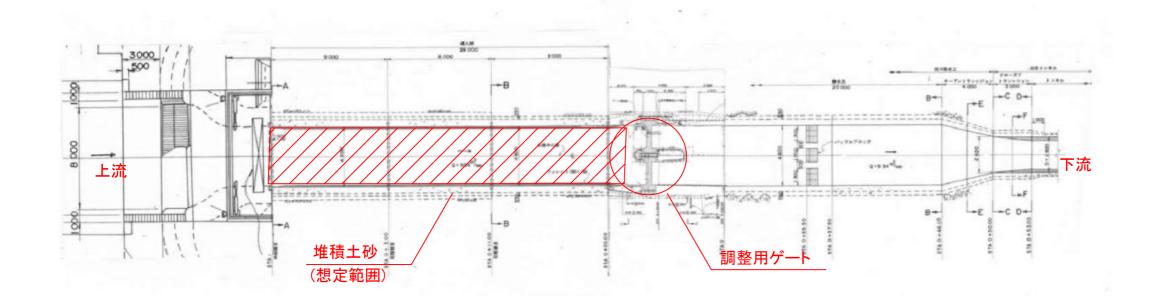
歩掛見積参考図

令和6年1月

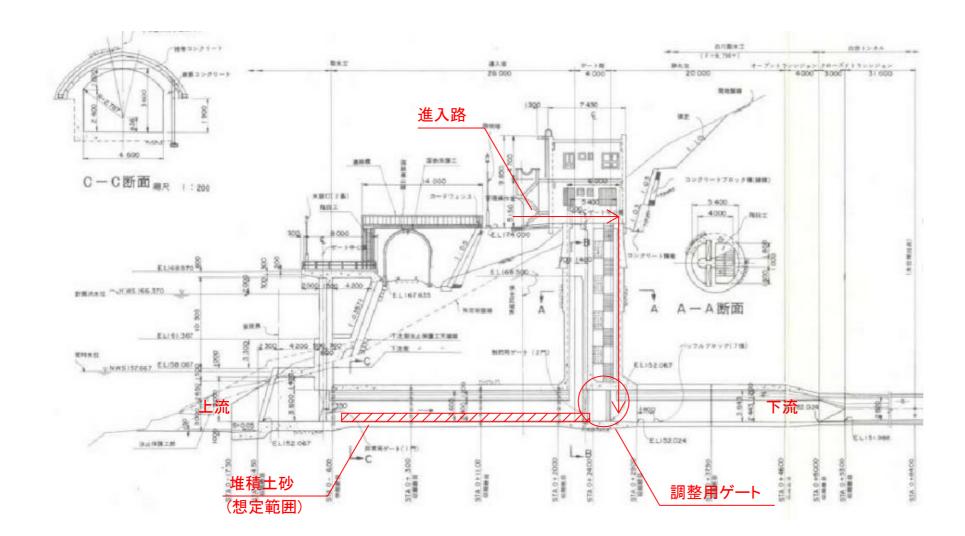
独立行政法人水資源機構木曽川用水総合管理所



平面図



縦断図



注意事項

- ・堆積土砂の範囲は想定である。
- ・堆積土砂の移動は調整ゲートより下流側とする。
- ・移動作業は人力で行うものとする。
- ・堆積土砂の移動は工程制限に示す時間内で可能な限り行うもの とし、全てが移動しない場合においても工程制限に示す時間が 過ぎた時点で現場から退去しなければならない。
- ・受注者は作業にあたっては作業員の体調等に十分注意して行うものとし、体調不良者が出た場合には速やかに現場から退去させるなど、安全に留意しなければならない。

件 名 木曽川右岸施設維持管理作業

名 称 白川取水口土砂移動工施工範囲図 (歩掛見積参考図)

登録番号

敕冊釆早 2/5

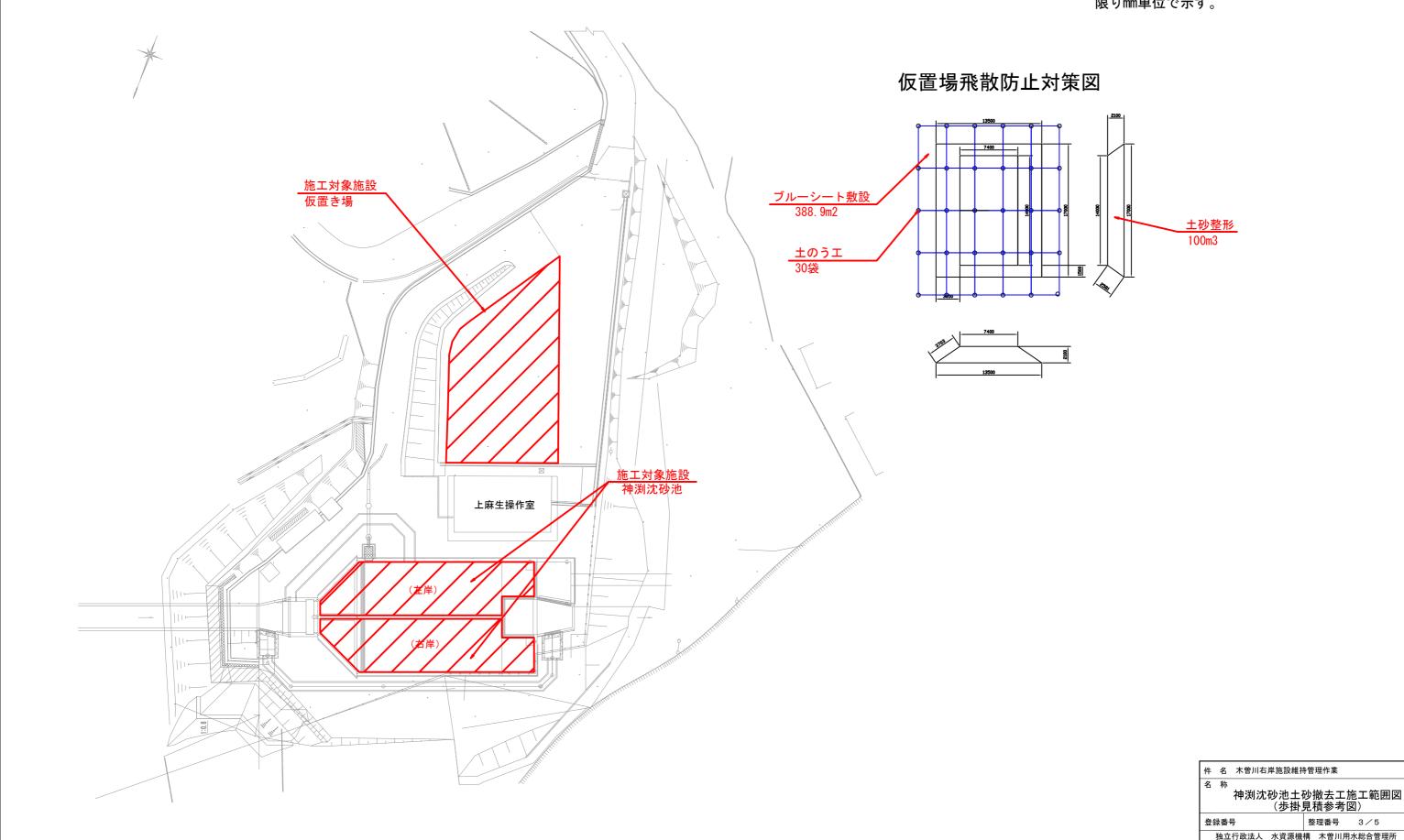
独立行政法人 水資源機構 木曽川用水総合管理所

神渕沈砂池土砂撤去工 S = 1:200 施工範囲図

注意事項

1. 単位

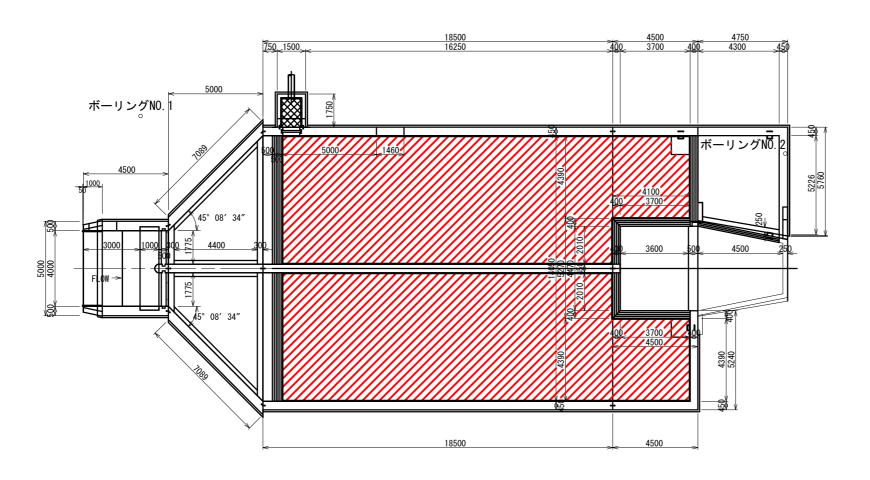
標高はm単位で示し、構造寸法は特に示さない 限りmm単位で示す。

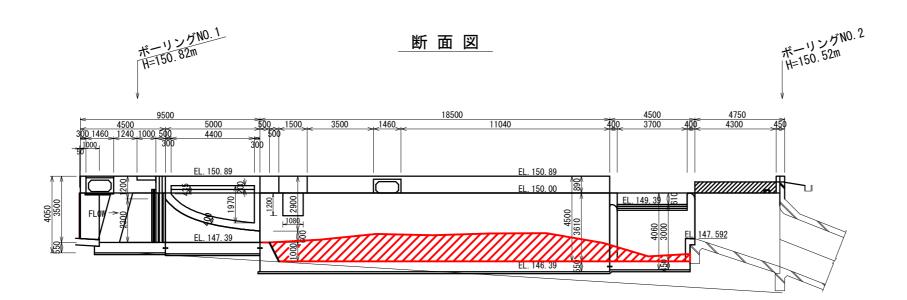


神渕沈砂池土砂撤去工施工図

S=1:100

平面図





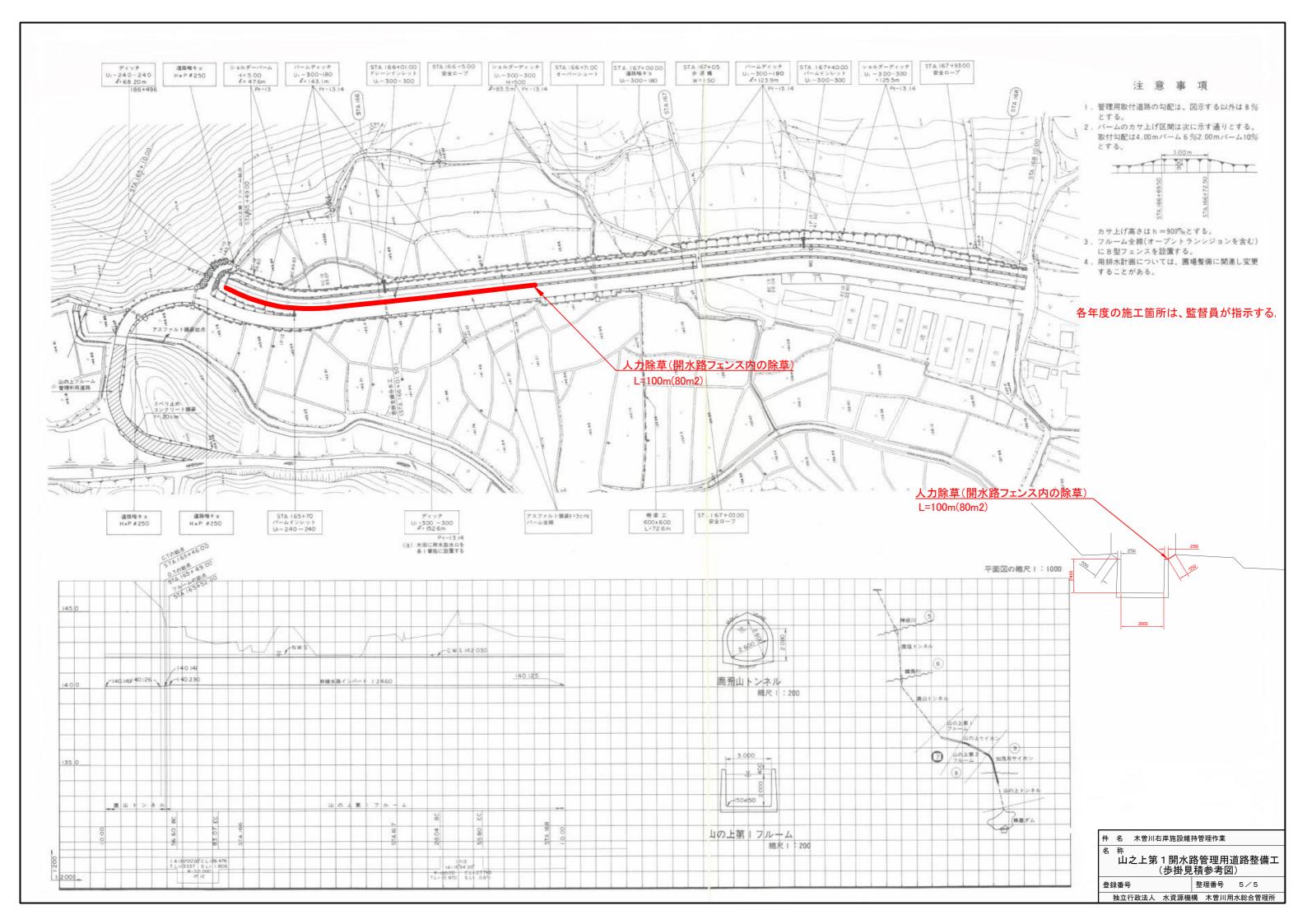
件 名 木曽川右岸施設維持管理作業

^称 神渕沈砂池土砂撤去工施工図 (歩掛見積参考図)

登録番号

整理番号 4/5

独立行政法人 水資源機構 木曽川用水総合管理所



神 渕 沈 砂 池 土 砂 撤 去 工

参考資料 (見積参考写真)

(沈砂池空水状態)

令 和 6 年 1 月

独立行政法人水資源機構

木曽川用水総合管理所



<角落とし設置撤去>
引き渡し状況



<角落とし設置撤去>
設置場所



<角落とし設置撤去>
設置状況
,



<角落とし設置撤去>
設置完了



<土砂撤去作業>
沈砂池内掘削

ラフタークレーンによる

小型バックホウ搬入搬出



<土砂撤去作業>
沈砂池内掘削
小型バックホウ掘削



<土砂撤去作業>
掘削土搬出運搬
バックホウ積込み
スライド式ロングアーム



<土砂撤去作業>
掘削土搬出運搬
ダンプトラック運搬



<土砂撤去作業>
土砂整形
バックホウ整形



<土砂撤去作業>
土砂整形
ブルーシート敷設
飛散防止対策



<初期排水>
見積もり対象外



<常時排水>
見積もり対象外

神 渕 沈 砂 池 土 砂 撤 去 工

参考資料 (見積参考写真)

(沈砂池通水状態)

令 和 6 年 1 月

独立行政法人水資源機構

木曽川用水総合管理所



<土砂撤去作業>
沈砂池内掘削
クラムシェル掘削



<土砂撤去作業>
掘削土運搬
ダンプトラック運搬



<土砂撤去作業>
掘削土運搬
ダンプトラック運搬



<使用機械>
クラム式アタッチメント
全景

TOTAL ABUTARDARE STORY	
1. 標 #減計計算至1 位 面 神測沈砂池	
行公司出	
総計ラスト	
154 木灰灰铁棉。 野中点	
	7-21
	AL ASSESSMENT

<事前確認>
漏油確認状況



<事前確認>
漏油確認状況

山之上開水路整備工

参考資料 (見積参考写真)

令 和 6 年 1 月

独立行政法人水資源機構

木曽川用水総合管理所



<開水路整備工>
人力除草
山之上第1開水路
STA.166+00







<開水路整備工>
人力除草
山之上第1開水路
STA.168+70
<u>右岸</u>
法面幅55cm



<開水路整備工>
人力除草
山之上第1開水路
STA.168+70
31A.100+70
_右岸
平面幅25cm



<開水路整備工> 人力除草
山之上第1開水路
STA.168+70
左岸

【見積参考資料(例)】木曽川右岸施設維持管理作業

- <白川取水口土砂移動工>
- ○土砂移動作業【単-1号】

(1回当たり)

名称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1.0	
普通作業員		人	9.0	

<神渕沈砂池土砂撤去工>

○角落とし設置撤去(沈砂池空水状態)【単-2号】

(1回当たり)

名称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1.0	
普通作業員		人	2.0	
軽作業員		人	1.0	

○土砂撤去作業(沈砂池空水状態・掘削ラフタークレーンによる小型BH搬入搬出+運搬DT)【単-3号】 (100m3 回当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
沈砂池内掘削	BH0.08m3 空水状態	m3	100	単-4
掘削土搬出運搬	DT4t 沈砂池~仮置場	m3	100	単-5

·沈砂池内掘削(BH0.08m3、空水状態)【単-4】

(100m3 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.67	1/3×2 日
バックホウ運転費	山積 0.08m3	日	2.0	
ラフタークレーン賃料	16t 吊	日	2.0	

[※]バックホウ運転費には、特殊運転手・燃料・損料含む

·沈砂池内掘削(DT4t、沈砂池~仮置場)【単-5】

(100m3 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.67	1/3×2 日
バックホウ運転費	スライド式ロングアー ムバックホウ 0.45m3	日	2.0	
ダンプトラック運転費	4t 積級	日	2.0	

[※]バックホウ運転費には、特殊運転手・燃料・損料含む

※ダンプトラック運転費には、燃料・損料含む。運転手は、上記のロングアームバックホウ運転 手と兼ねることから計上しない。

○土砂撤去作業(沈砂池通水状態・掘削クラムシェル+運搬DT)【単-6号】

(100m3 回当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
沈砂池内掘削	クラムシェル 0.3m3 通水状態	m3	100	単-7
掘削土運搬	DT2t 沈砂池~仮置場	m3	100	単-8

·沈砂池内掘削(BH0.08m3、空水状態)【単-7】

(100m3 当り)

名称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1.17	1/3×3.5 日
クラムシェル運転費	0.3m3	日	3.5	

[※]クラムシェル運転費には、特殊運転手・燃料・損料含む

·沈砂池内掘削(DT2t、沈砂池~仮置場)【単-8】

(100m3 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1.17	1/3×3.5 日
ダンプトラック運転費	2t 積級	日	3.5	

[※]ダンプトラック運転費には、燃料・損料含む。運転手は、土砂整形のバックホウ運転手と兼 ねることから計上しない。

○土砂整形(沈砂池空水状態・飛散防止対策含む)【単-9号】

(100m3 回当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土砂整形	山積 BH0.45m3	m3	100	単-10
ブルーシート敷設	$3.6\text{m} \times 5.4\text{m}$	m2	388.8	単-11
土のうエ	仕拵・積立・撤去	袋	30	

·土砂整形(BH0.45m3)【単-10】

(100m3 当り)

名称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.67	1/3×2 日
バックホウ運転費	山積 0.45m3	日	2.0	

[※]バックホウ運転費には、特殊運転手・燃料・損料含む

•ブルーシート敷設 (3.6m×5.4m) 【単-11】

(100m2 当り)

名称	規格	単 位	数量	備考
普通作業員		人	0.1	
ブルーシート損料	3.6m×5.4m	枚	5.1	

○土砂整形(沈砂池通水状態・飛散防止対策含む)【単-12号】

(100m3 回当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土砂整形	山積 BH0.45m3	m3	100	単-13
ブルーシート敷設	$3.6\text{m} \times 5.4\text{m}$	m2	388.8	単-14
土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	30	

· 土砂整形 (BH0.45m3) 【単-13】

(100m3 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1.17	1/3×3.5 日
バックホウ運転費	山積 0.45m3	日	3.5	

[※]バックホウ運転費には、特殊運転手・燃料・損料含む

•ブルーシート敷設(3.6m×5.4m)【単-14】

(100m2 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
普通作業員		人	0.1	
ブルーシート損料	$3.6\text{m} \times 5.4\text{m}$	枚	5.1	

<開水路整備工>

○人力除草(開水路フェンス内除草 除草~刈草運搬 L=10.5 km)【単-15号】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
草刈工		m2	80	単-16
集草工		m2	80	単-17
積込•運搬		m2	80	
荷卸し		m2	80	単-18

·草刈工【単-16】

(80m2 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	1	
草刈機[肩掛式]運転費	カッタ径 255 mm	日	2.0	単-19

・草刈機[肩掛式]運転費【単-19】

(1日当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
特殊作業員		人	1	
ガソリン		L	3	
草刈機[肩掛式]	カッタ径 255 mm	供用日	1.92	

•集草工【単-20】

(80m2 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
普通作業員		人	0.5	
トラック[クレーン装置付] 運転費	ベーストラック 2t 吊能力 2.9t	日	1.0	単-21

・トラック[クレーン装置付]運転費【単-21】

(1日当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
特殊運転手		人	1.03	
軽油		L	23	
トラック[クレーン装置付]	ベーストラック 2t 吊能力 2.9t	供用日	1.25	

·集草工【単-20】

(80m2 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
普通作業員		人	0.5	
トラック[クレーン装置付] 運転費	ベーストラック 2t 吊能力 2.9t	日	1.0	単-21

・トラック[クレーン装置付]運転費【単-21】

(1日当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
特殊運転手		人	1.03	
軽油		L	23	
トラック[クレーン装置付]	ベーストラック 2t 吊能力 2.9t	供用日	1.25	

・荷卸し【単-18】

(80m2 当り)

名 称	規格	単 位	数量	備考
普通作業員		人	0.25	

○防草シール工(t=3 W=70)【単-22号】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
抜草工		m	100	単-23
清掃工		m	100	単-24
モルタル充填工	1:2	m	100	単-25
接着工		m	100	単-26
ボーソーシールエ	t=3 W=70	m	100	単-27

·抜草工【単-23】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.5	
普通作業員		人	1.0	

·清掃工【単-24】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.5	
軽作業員		人	1.0	

・モルタル充填工(1:2)【単-25】

(100m 当たり)

			(-	100m = /C //
名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.5	
普通作業員		人	1.0	
モルタル	1:2	m3	0.1	

•接着工【単-26】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.1	
普通作業員		人	0.25	
ボーソーシール接着剤		本	7.7	100m/13m

※ボーソーシール接着剤は、シンレキ工業(株)製

・ボーソーシール工(t=3 W=70)【単-27】

(100m 当たり)

名 称	規格	単 位	数量	備考
土木一般世話役		人	0.25	
普通作業員		人	1.0	
ボーソーシールTC	テープ状 10m/巻 t=3 W=70	m	100	

※ボーソーシールTCは、シンレキ工業(株)製

ボーソーシール TC (天端貼付け用)

ポーソーシール TC は、路肩や既設舗装と構造物などの境界部分上面に貼付けて、 雑草の発生を防ぐために使用します。

◆ 施工方法

- 施工箇所を清掃し、ゴミやホコリを落とします。
- 施工箇所に、プライマーとして「ポーソーポンド」を吹付けます。
- 「ポーソーポンド」が乾燥した後 ポーソーシール TC の 砂付きブチルゴム面を表面、ブチルゴム面が裏の貼付け面になるように、 離型紙を剥がしながら接着面に接着してください。
- ※ 除草、抜根等の事前処理につきましては、製品に同梱の説明書を参照してください。 ポーソーポンド(スプレー缶タイプ)は、幅 70 mm タイプの場合、1本(430 ml)で 約 13 m の施工が可能です。





◆ 形状·荷姿



形状 テープ状

幅 50 mm・70 mm・100 mm 厚き 3 mm 長さ 10 m

荷姿 段ボール箱

RIME

TC-5 4卷入 (40 m)

TC-7 4卷入 (40 m)

TC-10 2卷入 (20 m)